

中日間の戦略的互惠関係を全面的に構築し、レベルアップすることは、新しい世紀における中日関係発展の時代的要求です。双方は次の諸領域において努力したらよいのではないかと考えています。

第一、戦略的信頼関係を更に増進することです。古人曰く、「人信無くば、立たず、国信無くば、交わらず」と。戦略的互惠は、戦略的信頼の上に築かれます。率直に申せば、中日関係は今まで発展してきましたが、この重大な問題が完全に解決されているとは言い切れません。双方が胸襟を開き、誠意をもって話し合い、弛まぬ努力を継続すべきです。堅固な戦略的相互信頼を確立するには、主として以下の三点を把握しなければなりません。

第一点は、双方が平和発展を堅持することです。歴史の経験が証明するように、平和的発展の道を歩むことを堅持することが、中日二大民族の友好関係維持の根本的保証です。中国共産党第十七回大会において、中国が平和的発展に力をそそぐという堅い信念と決意を表明し、中国が自国の発展を求めるとともに、平和維持、共同発展の和諧世界実現にも努力することを厳かに宣言しました。貴国は、戦後、平和発展の道を歩むことを堅持し、歴史上類を見ない成果を成し遂げました。我々は、貴国がこの道筋に沿って歩み続けることを希望します。

第二点は、相手国を戦略的に正しく認識し、対応することです。清朝末期の駐日外交官黄遵憲が、「各々富強たりとも、相輔弼可能なり」と述べています。現在、中日両国は重要な発展の時期にあり、両国関係は一国が強く他の一国が弱いという歴史的局面を超越し、千年来未曾有の新しい境地を切り開きました。双方はこの客観的現実に着眼し、旧来の思考的束縛と足枷から脱却し、相互関係において戦略的な視点に立った新しい理性的位置づけをする必要があります。その核心は、ライバルではなくパートナーとみなすことであり、相互に誠意と善意を示しあい、発展のチャンスを共に享受し、長期的発展を目指すことです。

第三点は、相手国の切実な関心事を相互に尊重することです。これは真に戦略的信頼関係を築く最低条件です。中国側について言えば、歴史及び台湾の問題は一貫して双方が適切に処

理しなければならない重大且つ敏感な問題であり、中国の領土主権、民族感情及び中日関係の政治的基盤に直接波及します。双方は中日間における三つの政治文書が規定する原則を守り、実際の行動でもって承諾事項を実行し、不適切な処理によって両国関係の大局が影響されるようなことは避けなければなりません。

第二、共通の利益を更に拡大することです。中日国交正常化以来、両国共通の利益は絶え間なく増加し、そのスピードの速さ、領域の広さ、双方にもたらした利益の大きさは、中日二千年の往来の歴史において、如何なる時期をも凌駕するものです。

二国間レベルにつきましては、両国の経済における協力の成果には著しいものがあり、相互依存局面が加速的に形成されています。中国は科学発展観を掘り下げて貫徹し、「人間本位」の和諧社会を建設し、両国間の各領域における実務協力面での新しい前途を切り開き、新しい活力を注入していきます。貴国は人と社会、人と自然の調和的発展及び環境保護、発展で生じた格差の縮小などの面で豊富な経験を有しており、我々は小康社会を全面的に建設するという歴史的プロセスにおいて、真剣に学習し、参考にしていきます。概算によれば、今後5年間における世界の省エネ、環境保護設備発注書の30%が中国からのものであり、市場規模は3000億米ドルに達するとのことです。中日両国は、新しい情勢の下で新しい相互補完関係を形成しつつあり、双方が共に発展の経験を享受し、互惠協力を拡大していく前途は限りなく広大である、と言うべきです。

地域レベルにつきましては、経済のグローバル化と地域の一体化という大きな流れの中で、中日両国はアジアの大国として、自国の発展を地域全体の発展の中に溶け込ませるべきです。また、両国は自国の強み発揮及び平等な協力を通じて、アジア振興の歴史的過程において、両国の共同、長期、持続可能の発展を目指すべきです。アジアの平和と安定の維持は、両国共同の責任であり、且つ共通の利益でもあります。双方は朝鮮の核などホットな問題でも協調を強化しつつあり、次のステップとして、北東アジア安全メカニズムの確立を共に推進しなければなりません。貴国が更に積極的且つ建設的